

令和6年度 倉敷市地域福祉基金助成事業実施アンケート

助成期間: 令和6年度～8年度

団体名: well being くらしき

一年活動をしての感想

※参加者に喜んでもらったこと、地域福祉基金からの助成がこういったことに生きていることなどを自由に記載してください。

①実施した内容

健康講座では、医師の話を聞く機会がなかなかない中で、実際に今の医療現場での話や質疑応答を通じて、新しい健康情報に触れてもらう機会ができた。

高齢者の情報はテレビや新聞が主なものになっているが、新しい情報にアップデートする機会がないと感じたので、より良い情報と価値ある体験を通じて、より日常を豊かに過ごすための機会の提供になった。

今回の基金からの助成金のおかげで、様々なイベント開催ができた。

健康づくりは、運動・休養(睡眠)・食事(栄養)・社会参加のバランスが取れていることだと思うので、より多くの方に健康づくりに興味を持っていただけるよう、継続的にイベントを開催していくことの意義をメンバー一同感じることができた。

②参加者の感想

運動教室参加者

良い汗かけて、心も体もリフレッシュして、とにかく気持ち良いです。
ここで皆さんに会ってお話しできるだけでもうれしいです。

新しい運動や、健康に関する情報を聞いて、勉強にもなります。

栄養講座参加者

麺に興味があり参加しました。丁寧に教えてもらえたので、自分で家でも作ってみたいと思った。
自分の食べるものを気を付けていきたいです。

健康講座

初めて聞く話もあり、お医者さんからの話はとても興味深かった。
質問にも丁寧に答えてくださったのがよかったです。

③地域福祉基金の有用性

講師謝礼(運動教室・健康講座)に充てることができた。

開催場所の部屋を借りることができた。

消耗品や食材費などの購入費用に充てることができ、

参加者の負担金を低く設定することができた

④今後の展開・夢・課題など

今後は定期的に開催し、地域に必要な団体として存在価値を発揮していく
若い世代から中高年まで、様々な年代の人が健康づくりに興味をもち、

参加できる環境を作りたい。

参加者を少しずつ増やしていき、たくさんの人々の健康づくりにかかわっていきたい。